

## みんなで決めよう

### 子育て世代包括支援センター 愛称を公募します

11月1日から町保健センターに併設する「子育て世代包括支援センター」が、子育て世代はもちろん、町民の皆さんに親しみやすい施設となるよう愛称を公募します。

たくさんのご応募お待ちしております。

**公募期間** 10月10日(火)～11月30日(木)  
**応募方法** 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、町が設置する回収箱に投函してください。

**応募用紙・回収箱設置場所** 町保健センター、役場健康福祉課(庁舎1階)、役場東出張所、ニュータウンふくしプラザ、つどいの広場(ぼっぼ)、ひばり子育て支援センター

**応募要件** 施設の趣旨が表現されており、オリジナリティーにあふれるもので、親しみや愛着を持たれるもの。

※応募に関する注意事項は、応募用紙設置場所または町ホームページでご確認ください。

**選考方法** 町において選考を行います。発表後に公募要領への違反が判明した場合には、採用は無効となります。また、選考過程および結果に関する異議・申し立てには一切応じることができません。

**問合せ** 町保健センター ☎ 296-2530

## ご利用ください

### 町内の「子育て支援拠点施設」

■ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694  
親子の交流の場です。キッズルーム(火・水・木曜日)や子育て相談も随時実施しています。  
**場所** ひばり保育園隣(赤沼1508)  
**開設日** 月～金曜日 午前9時～午後5時(祝日、年末年始を除く)

■つどいの広場(ぼっぼ) ☎ 296-7733  
小学校就学前のお子さんとその保護者などが利用できる、遊び・交流の場です。  
**場所** 多世代活動交流センター1階  
**開設日** 月～火、木～土曜日 午前10時～午後3時(祝日、年末年始を除く)

# 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援 (鳩山版ネウボラ)の実現を目指して



子育て世代を、専門職が支えます

妊娠・出産・  
子育てを切れ目なく  
サポートします



妊娠



出産



産後



子育て

### 主なサポートメニュー

- ◆ママパパ教室
  - ◆妊婦健康診査
  - ◆赤ちゃん訪問 ◆離乳食教室
  - ◆乳幼児健康診査
  - ◆妊婦・乳幼児健康相談
  - ◆発達・発育相談 など
- お問い合わせは町保健センター ☎ 296-2530 へ

- ◇妊娠届時に母子健康手帳を交付し、手帳内容や産前・産後サービスなどの説明をします。
- ◇妊娠中の不安や産後の生活についてアドバイスします。

- ◇子育て家庭のニーズを把握し、子育てに関する相談や情報提供、サービスの利用につなげます。

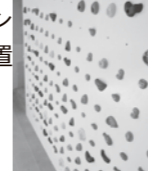
### 主なサポートメニュー

- ◆保育所、認定こども園、小規模保育の入所相談
  - ◆病児保育、一時保育などの保育サービス
  - ◆子育て支援センター、つどいの広場の案内
  - ◆学童保育所の案内
  - ◆育児支援相談 ◆小中学校との連携
- お問い合わせは役場健康福祉課 子育て支援担当 ☎ 296-1241 へ

### 子育て世代包括支援センターの特徴と概要

#### お子さんも楽しめる！ 子ども用のプレイルーム

センターには、ボルダリングやボールプールなどを設置し、お子さんが楽しめる空間を整備します。



#### 子育て支援の総合窓口に！ 母子保健コーディネーターが常駐

助産師等の資格を持った職員を新たに配置し、専門的助言を行うとともに、各種子育て支援サービスをつなぎます。

- 設置場所:保健センター内
- 開設日:月～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
- 業務内容:母子(親子)健康手帳交付、子育て支援サービスの情報提供、妊婦や赤ちゃんへの訪問や電話相談など
- 問合せ:町保健センター ☎ 296-2530

妊娠・出産・子育てのさまざまな疑問や相談に対応する相談窓口として、保健センターの建物内に「子育て世代包括支援センター」を11月1日(水)に開設します。子育て世代包括支援センターでは、母子健康手帳の発行、子育ての悩みや疑問についての相談支援、プレママパパのための沐浴指導、妊産婦体操、妊婦体験などを実施します。

また、子ども用のプレイルームを設置し、ボルダリングやボールプール等を楽しめます。

子育て世代包括支援センターは、北欧のフィンランドで始まった、妊娠期から就学前までの子どもの成長・発達の支援および家族全体の心身の健康をサポートも行う、子育て支援拠点である「ネウボラ」をモデルにしています。

フィンランド語で「アドバイス(助言)の場」を意味する「ネウボラ」。センターには、「母子保

健コーディネーター」として助産師等の資格を持った職員を配置します。妊婦や父親、そして家族の皆さんが、出産・育児に向けて安心して過ごせるよう、様々な面から専門的助言などを行い、サポートします。

今後は、センターを活用してさまざまな子育て応援講座等を実施するほか、必要に応じて、専門職が地域と連携し、相談者それぞれの特性にあった子育て支援プランを作成し、きめ細かな支援を提供します。

# 11月1日オープン 子育て世代包括支援センター

専門職がサポート  
必要に応じて支援プラン

## 鳩山町子育て世代包括支援センター(ネウボラ)開所式 特別講演

「鳩山町児童虐待を考える講演会」と同時開催

### 『なぜ、ネウボラが必要なのか』 ～フィンランドの子育て支援から学ぶ～

児童相談に関する問題は、家庭内のしつけ、児童の発達特性、経済的困難、望まない妊娠など多岐にわたり、複数の問題を併せ持つ場合があります。一方で、問題は潜在化しやすく、養育者が独りで問題を抱え込んでいることもあります。

11月1日に開所する「鳩山町子育て世代包括支援センター(ネウボラ)」では、養育者の孤立を防ぎ、地域社会へつなげるきっかけを作り、「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」を目指しています。

そこで、開所式にあわせて、ネウボラ発祥の地、フィンランド版ネウボラや、鳩山町のネウボラについてお話しいただく特別講演を実施します。ぜひ、皆さんでご参加ください。

**日時** 11月1日(水) 午前10時～11時(開場は午前9時30分、開会は午前9時45分)

**場所** 町保健センター 集団検診室  
**講師** 特定非営利活動法人 川口フィンランド協会 理事長 米竹 明 氏  
**定員** 50人(申込順)  
**費用** 無料

**その他** 託児あり(要事前予約)  
**申込** 10月23日(月)までに下記まで電話またはFAX  
**問合せ** 役場健康福祉課 TEL 296-1241、FAX 296-3390 (土・日・祝日を除く)

